



わが街、
武蔵野市のために

脱
ムダ！
武蔵野

下田ひろき

2023年 1月号

利権・馴れ合い・癒着・税金の
無駄遣いSTOP!

常に市民目線で、
おかしいことには「おかしい」
と言える政治をしています。

新年あけましておめでとうございます。昨年は、格別のお引き立てを賜り厚く御礼申し上げます。本年も、皆様にご満足いただけるよう議員活動を心がける所存でございます。何卒昨年同様のご愛顧賜りますようお願い申し上げます。今年4月に**統一地方選挙**も控えており、今までの活動の真価が問われる年でもあります。市民目線で**おかしいことには「おかしい」**と声をあげ、引き続き**付度なし是々非々**で、市政と戦っていくことを約束させていただきます。

年1,000万円以上の 議員報酬は**高いのか？** **低いのか？** **妥当なのか？** (報酬+政務活動費)

2年に一度特別職報酬審議会が設置され、市議会議員報酬および市長など特別職の給料等の額などについて審議します。昨年11月24日に委員からの議員ヒアリングがありました。

事実 1	議員 ▶ 55万円	+	ボーナス (月額+職務加算20%) × 4.55か月	=	議員 ▶ 960万円	が	議員報酬 です!!!
	副議長 ▶ 60万円				副議長 ▶ 1,050万円		
	議長 ▶ 67万円				議長 ▶ 1,170万円		

初当選時、平成27年ボーナス3.95か月から現在4.55か月で、実質40万円年収が上がりました。下田ひろきは、ボーナス値上げ議案に関して**一貫して反対**しています。値上げ分を政治活動、市外の慈善団体に**寄付**などしております。

事実
2

年額50万円弱の政務活動費が支給されます。(月額4万円)

下田ひろきは、議員唯一の政務活動費はボーナスから捻出し、**全額返金**しております。(2期目200万円返金予定)



事実
3

市民の声を聞いてみました。
議員報酬についてTwitterでアンケートを実施しました。
「上げるべきか? 据え置きか? 下げるべきか?」の答えに、回答数174票で下げるべきという答えが半数以上になりました。 アンケート:174票(最終結果)▶

物価も上がっているの、上げるべき	20%
報酬は据え置き!	27%
もらい過ぎで下げるべき!	53%

本音は報酬が上がるのはうれしいですが、**市民の皆様の血税が原資**です。
コロナ禍で皆様の生活はまだまだ厳しいなか、私自身公僕として、
下田ひろきは、5万円の値下げを申し出ました。5万円下がっても870万円程の報酬です。

※値下げを申し出た議員は私、下田ひろきのみ

わが街、**下田ひろき** 挑戦と今後の取り組み 武蔵野市のために

12月議会 一般質問

昨年の12月議会で市長に対して、下記を一般質問しました。

- ① 住民投票条例再提出について
- ② 肥大化した外郭団体の実態について
- ③ ごみ袋不足について
- ④ 特殊詐欺の被害や防止の取組について

PICK UP 住民投票条例の再提出について

下田 一部報道で再提出をするかの報道があったが事実か何う。再提出する場合時期やどのような過程を経て提出するのか？

市長 現段階では今後の検討時期や内容については未定。事実ではなく様々なご意見を参考にしながら丁寧に論点を整理することから始める必要がある。

下田 自治基本条例19条がある限り再提出があるか考えるが見解を。

市長 現在未施行となっている自治基本条例第19条には住民投票制度に関する規定があり、別に条例で定めるとされていることから、条例制定に向けて取り組んでいく必要はあると考えている。

【自治基本条例とは】 地域の公共的課題など市政運営全般について、市民・議会・市長等(行政)それぞれがどのような役割を担い、どのような対応をしていくかについての基本的なルールとなるもので、「自治体の憲法」などとも言われることもあります。市政を運営していくうえで、さまざまな場面に市民参加の手法を取り入れてきましたが、その取り組みをルール化し、より市民自治による市政を推進していくことを大きな目的の一つとしています。

結論 下田ひろきは、令和3年に自治基本条例に賛成してしまったことを市民の皆様
に謝罪させていただきました。自治基本条例19条には住民投票条例を別に
定めると規定があり、今後いずれ再提出される可能性が高いです。一度19条
削除しゼロベースで市民の意見も丁寧に聞き、住民投票条例の可否も含め進
めるべきだと思います。報道後、武蔵野市内で街宣車などが来て、昨年の大混
乱がまた繰り返されるのではないかと、多くの方から心配の声があがっています。改めて謝罪します。19条
がある自治基本条例に賛成してしまったことは誠に申し訳ありませんでした。深くお詫び申し上げます。

PICK UP 肥大化した外郭団体について 質問しました。がしかし…

市長は全く改革をする気がないような答弁に終始しておりました。

結論 引き続き天下一問題や14団体の整理統合、
第三者機関による指導監督など改革を
訴えていきます。

一般質問の詳細は
こちらでご確認ください。



松下市長のGOODな政策

第3弾「**くらし地域応援券**」事業 予算規模 約**8億8000**万円

新型コロナウイルス感染症や物価高騰により影響を受けている市民と市内事業者を支援することが目的で令和5年2月1日から同年3月31日まで利用できる5500円分の金券を1月中旬に送付予定。券は500円券の11枚つづり。この事業に参加をする市内事業者のうち、大型店でも使用できるA券、4枚と大型店では使用できないB券、7枚の構成になる。なお、1,000円以上の利用に対して1枚が使える仕組みで、1枚を500円として換金できないのはこれまでと同じ。昨年9月の総務委員会でくらし地域応援券事業が盛り込まれている補正予算が審議され、全会一致で可決された。



**下田ひろきも賛成しました。市長のGOODな政策に関しては積極的に賛成しますが、
Badな政策に関しては付度なしにおかしいと引き続き声をあげ続けていきます。**

略歴

- ▶ 昭和51年8月 武蔵野市境2丁目生まれ
- ▶ 栄光乃園幼稚園卒園
- ▶ 武蔵野市立桜堤小学校(現桜野小学校)卒業
- ▶ 武蔵野市立第二中学校卒業
- ▶ 明星学苑明星高等学校卒業
- ▶ 平成27年 武蔵野市議会議員選挙 初当選
- ▶ 平成31年 武蔵野市議会議員選挙 再選(2期目)

下田ひろき事務所

脱ムダ！武蔵野 [討議資料]

〒180-0022 東京都武蔵野市境2-25-3
E-MAIL: info@hiroki-shimoda.tokyo

電話&FAX: 0422-30-5930
ホームページ: hiroki-shimoda.tokyo



ホームページ



ツイッター

